

2017年3月15日
イオンエンターテイメント(株)

3/24(金)「イオンシネマ熊本」営業再開を記念し 応援メッセージ入り大型シーニックを劇場ロビーに展示

— 元気と感動、感謝の気持ちをお届けする“復興シンボル”に！ —



大型シーニック(完成イメージ)

全国33都道府県に「イオンシネマ」86劇場を運営、国内最多の726スクリーン※を展開するイオンエンターテイメント(本社:東京都港区 代表:片岡 尚)は、「イオンシネマ熊本」の営業再開を記念して、熊本ゆかりの著名人の方々からの応援メッセージが書かれた大型シーニックを製作。オープン初日の3月24日(金)から5月末まで、復興のシンボルとして劇場ロビーに展示いたします。

※3/24オープンの「イオンシネマ新小松」を含む

■熊本ゆかりの著名人7人から寄せられたメッセージ入り大型シーニックが登場！

大型シーニックは縦4.3m×横19.2m。熊本地震による約1年の休館を経て、「イオンシネマ熊本の再開をお待たせした熊本のお客さまへ元気や感動をお届けしたい」という劇場支配人の想いに、熊本出身、また熊本とゆかりのある著名人の方々からご賛同いただき実現しました。

応援メッセージを寄せて下さったのは、スタジオジブリのプロデューサー鈴木敏夫さん、行定勲監督、紀里谷和明監督、吉田大八監督、是枝裕和監督、女優の夏川結衣さん、福田沙紀さんの7人の方々。

元気と感動、感謝の気持ちをお届けする、心温まるメッセージがお客さまをお迎えします。

「熊本の未来を照らし出すような映画を作り続けます！」(行定勲監督)

「温かさや優しさで溢れる時間が増えますように。」(福田沙紀さん) — 応援メッセージ 一部抜粋 —

■心に残る名シーンが蘇る！「ジブリの台詞展」も同時開催

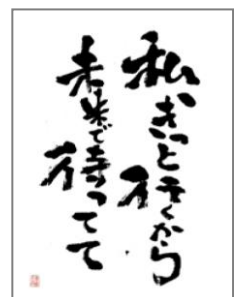
併せて営業再開に際し、数々のジブリの大ヒット作品を手がけてきた鈴木敏夫さんが熊本のお客さまのために名作8作品の中から印象深い台詞を選んで揮毫し、ご提供くださいました。「ジブリの台詞展」として劇場ロビーに5月末まで特別掲示いたします。台詞を見ただけで感動の名シーンが蘇って、台詞に込められた熱いメッセージが伝わってきます。

○「ジブリの台詞展」

「天空の城ラピュタ」(1986) 「となりのトトロ」(1988) 「魔女の宅急便」(1989)

「紅の豚」(1992) 「耳をすませば」(1995) 「もののけ姫」(1997)

「千と千尋の神隠し」(2001) 「ハウルの動く城」(2004)の8作品から各1点、計8点



「ハウルの動く城」より

★いずれも劇場ロビー内の展示ですので、どなたでも自由にご覧いただけます。